

令和元年度 地域発 元気づくり支援金事業総括書

事業名	愛犬家と愛犬による地域貢献活動普及啓発事業
事業主体 (連絡先)	社会福祉法人 日本聴導犬協会 上伊那郡宮田村 7030-1
事業区分	(1) 地域協働の推進に関する事業
事業タイプ	ソフト・ハード
総事業費	588,240 円 (うち支援金 : 369,000 円)

事業内容

- ① 市町村実施の福祉まつりでの啓発活動を行い、4 市町村で延べ 400 名程度の方に啓発できた。
- ② 愛犬を活用した福祉ボランティアを育成するための研修会 Pro-Dog (愛犬家) School (講義 1 回、訓練 4 回、有料) を開催しているが、より多くの方に地域貢献活動を促すため、この Pro-Dog School の要約版「愛犬家ボランティア育成研修会」を開催。

開催期間 令和 2 年 2 月 9 日・23 日

場所 宮田村 当協会施設周辺

参加者 延べ 12 名



【研修会の様子】

【目標・ねらい】

- ① 愛犬を活用した地域貢献活動のための普及啓発
- ② 愛犬ボランティア育成研修会等の開催

事業効果

※地域活性化のための目標・ねらいに対してどのような効果があったか、項目毎に記載すること。

- ① 地元 (駒ヶ根市・伊那市・宮田村・中川村) の福祉まつりに参加し、幅広い世代の方へ普及啓発できた。
- ② 支援金を活用し、愛犬家ボランティア育成研修会を開催し、パフォーマンス犬に興味を持ってくれる仲間が増えました。

※自己評価【 C 】

【理由】

コロナウイルス問題等で訪問が出来なくなり、十分な啓発が行えなかった。育成研修会は人数が少なかったものの、ボランティア育成につなげることができた。

今後の取り組み

※今後、事業効果をどうつなげていくか記載すること。

訪問犬活動・地元の福祉まつりなどのイベントにも継続的に参加をして、普及啓発に取り組んでいきたい。

また、一緒にボランティア活動をして下さる方々を増やしていけたらと思っています。

※ 自己評価欄は、地域活性化に及ぼす事業効果について、以下から選択のこと。

「A」: 予定を上回る効果が得られた 「B」: 予定していた効果が得られた

「C」: 一定の事業効果はあったが事業実施方法や今後の活用等について、工夫や改善を要する点がある